



## かめのり賞活動報告書

1. かめのり賞受賞回：第16回かめのり大賞 人材育成部門
2. 団体名：認定NPO 法人日本ミャンマー豊友会 (JAMAHA)
3. 活動目的：

『ミャンマーと日本の子供たちの未来の為に』を活動理念に掲げ、将来の両国の子供たちが共存共生の出来る、豊かで平和な世界の実現を目指し設立しました。

両者の交流を通じて、人間ひとりひとりの幸せを大切に考えて行動出来る、品性豊かな真の国際人創りをめざします。

また、第二次世界大戦でのインパール作戦時、ミャンマー国民が敗退する日本兵士に対して差しのべてくれた温情に感謝して、日本人として恩返しの気持ちでの支援活動でもあります。

### 4. 活動報告（活動奨励金の活用方法、計画している事業等）

① クーデター後の情勢不安が続くミャンマーでは公務員の不服従運動により若者が進学、通学が困難な状況となりました。また就職先もない状況となり、閉塞感のあるミャンマーでの就職より、海外での就職を希望する若者が増えています。

JAMAHA ではオンラインによる日本語研修と日本式介護の授業を組み合わせることで日本語習得レベルN4と技能研修生（介護）で、日本での就労を実現できるよう授業を実施することに致しました。Web環境設備、教材、講師費用として使わせていただきました。参加者20名

日本語教師について

【メイン教師：日本語教師ライセンス保有の日本人、サポート講師：ミャンマー人日本語教師（N2）】

日本式介護指導教師について

【介護スペシャリストの日本人、サポート講師：ミャンマー人日本語講師（N2）】

授業内容の確認のために習得試験を行い、ステップアップをして進めました。



② 成績優秀者には日本語能力試験（JLPT-N4）と技能実習性（介護）の試験に合格できるように

- ・日本語能力試験（JLPT-N4）対策クラス
- ・特定技能（介護試験）対策クラス
- ・ビジネス研修クラス

を特別研修として開催いたしましたので、これに使わせていただきました。

③ 日本語能力試験（JLPT-N4）と特定技能（介護試験）の受験地はヤンゴン、マンダレーの開催となりますので、シャン州のタウンジーからのヤンゴン、マンダレーへの交通費、滞在費、及び試験場への送迎等に使わせていただきました。

④ 試験に合格した若者と日本側の就職先のマッチング後にはビザ申請等の個人負担となる費用についても一部支援をしていきたいと考えています。

⑤ 今回は介護の研修を実施したが、現地からは建築、設計等の要望が出ていますので日本の建設会社の支援を模索中であり、実現すれば日本語研修と建設関連のオンライン授業を実施することによって多くの若者が日本での就労につながるよう援助していきたいと考えております。

